

第40回

置賜建設株式会社安全大会

平成28年 6月18日

☆ 平成28年度 スローガン

(厚労省平成28年度全国安全週間スローガンより)

『 見えますか？ あなたのまわりの 見えない危険
みんなで見つける 安全管理 』

※ 今年で89回目となる全国安全週間は、労働災害を防止するための産業界での自主的な活動を推進するとともに、職場での安全に対する意識を高め、安全を維持する活動の定着を目的としています。

労働災害は長期的には減少し、平成27年度は初めて年間の死亡者数が1,000人を下回りました。一方、休業災害を含む労働災害全体では、十分な減少傾向にあるとは言えません。特に、近年の産業構造の変化に伴って拡大を続ける第三次産業などでは、職場の安全に関して自ら取り組む意識が十分であるとは言えず、労働災害が増加傾向にあります。また、経験が浅い労働者は職場に潜む危険を察知できないことが懸念されています。このような背景を踏まえて今年度のスローガンでは、安全な職場環境を形成するために、同じ職場にいる労働者全員に早期に危険要因を発見・改善・見える化し、事故の発生を未然に防ぐことを呼びかけています。

☆ 平成28年度 安全管理目標

- コミュニケーション良く みんなで安心職場をつくり
達成しよう ゼロ災害

☆ 平成28年度 衛生管理目標

- 健康づくりの推進

☆ 平成28年度 交通安全年間スローガン

((財) 全日本交通安全協会平成28年度交通安全年間スローガンより)

- 運転者向け
こんばんは 早めのライトで ごあいさつ
- 歩行者・自転車利用者向け
シニアこそ ジュニアのお手本 交通安全
- 子供向け
しんごうが あおでもよくみる みぎひだり

平成28年度 山形県交通安全県民運動実施スローガン

「やさしさを のせて走ろう 山形路」

置賜建設株式会社
安全衛生委員会

安全の誓い

現代社会の中にあっては、労働災害防止は当然のことながら職場環境の整備や心の健康の確保と、誰もが仕事と生活の調和が取れた働き方ができる社会や企業が求められています。

これまで労働災害を防止するため、労使が協調して、労働災害防止対策を展開してきました。この努力により、労働災害は長期的には減少しているが、近年の産業構造の変化に伴って拡大を続ける第三次産業などでは、職場の安全に自ら取り組む意識が十分であるとは言えない。また、経験が浅い労働者は職場に潜む危険を察知できないことが懸念される。

このような労働環境の中でも、安全で安心して働くことができる職場を目指し、同じ職場にいる労働者全員で早期に危険要因を発見・改善・見える化し事故の発生を未然に防ぎ、常に健康で快適に働ける職場を目指さなければなりません。

今大会を契機に、次のことを重点実施事項として活動いたします。

- 一、 先取り型の安全管理
- 一、 墜落・転落・転倒事故の防止
- 一、 協力会社との連携
- 一、 毎日の体調管理
- 一、 健康づくりの推進

以上、健康で安心して働くことのできる快適職場の形成に向けてまい進することを誓います。

平成 28 年 6 月 18 日